学校教育の今日の課題

言語活動

思考力・判断力・表現力を育むため、言語に対する関心や理解を深め、相手の発言に対する回答の中身を考察する力に必要な表現力を育む、言語活動を充実させる。

国語科において

教科書の本文で示されている、例文や文章を徹底的に考え、理解し、活用することにより、文章の理解力や表現力を育む。

各学科・領域において

例えば英語科においては、文章の構成や語彙の知識を活用して文章を作成することにより、文章の構成や表現力を育む。

生活美学の活用

学校生活を美に充実の生活にし、その体験の風景を広げる、子どもたちの主体的、意欲的な学習活動を促進する。

環境・理数教育

環境教育

昔ながらの環境教育の実施において、自然と生活の関係性を理解し、環境についての知識を活用することにより、環境教育を充実させる。

理数教育

数学、物理、化学などの理科科目において、実験を通じて科学の理解を深め、数値の考え方に基づいた思考力養成のための教育図書を活用し、数学の実用化を促進する。

伝統文化・国際理解教育

歴史文化・国際理解教育

全国の歴史と文化を幅広げて理解し、尊重する態度を身に付ける、地域の歴史文化を学ぶことを通じて、地域の文化を理解し、尊重する態度を育む。

国際理解教育の推進

在日市民や在外留学生、海外在住者の意見をもとに、広範囲な世界の文化を学び、多文化理解を育む。

外語教育の重要性

外語教育におけるコミュニケーションの重要性を高め、多言語文化に対する理解を深める。

Lドップランがある必要のある子どもたちの教育

一人ひとりの子どもを個別に見ること、発達段階に応じた指導の UNIVERSITYの実現を図る。

Lドップラン指導の必要性

子ども一人ひとりの性格に合わせて、個別指導を図ること、個別の発達段階に応じた指導を図ること。

地域での親近感を育む

地域の文化活動に参加すること、地域の歴史と文化を学び、地域の歴史文化を理解し、尊重する態度を育む。

Lドップランの必要性

一人ひとりの子どもを個別に見ること、発達段階に応じた指導の UNIVERSITYの実現を図る。